

平成30年度 第3回掛川市図書館協議会（子ども読書活動推進会議と合同の
先進地視察） 記録

- 1 期 日 平成30年11月8日（木）
- 2 視 察 先
愛知県日進市立図書館
愛知県岡崎市立中央図書館
- 3 視察内容
(1) 図書館の基本的運営方針
(2) 子ども読書など読書推進の取組
(3) 課題解決支援のとりくみ
(4) デジタルアーカイブ等の情報化の進展への対応
(5) 住民との協働の事例
- 4 出席者 11人
図書館協議会3人 福住館長代理、鈴木委員、眞子委員、
子ども読書推進会議3人 中村委員、小関委員、清水委員
図書館 5人 奥野館長、鳥居副館長、後藤係長、澤島係長、栞原
- 5 視察の概要
(1) 日進市立図書館
①日進市立図書館は、複合施設の中に配置され平成20年5月に開館した。図書館の特徴として、ゾーニングの融合を図るため「図書館ゾーン」と「ワークショップゾーン」の2つのゾーンをICゲートで明確に分け、より多くの用途に使われるように、扉の開閉によって境界を可変する融合型の構成となっている。
また、図書館の四隅に来館される方を迎える構えとして、4つのシンボル（明けの明星、太陽、宵の明星、月）を配置している。そして、建築のコンセプトとしては「出会いと憩いの図書館を目指して」5つの柱として、(1) 滞在型図書館 (2) 情報発信拠点 (3) 市民参加型の図書館 (4) 地域と連携する図書館 (5) 児童青少年を地と情報の世界に導く図書館であることとした。
図書館部分では、中高生へのサービスを充実させるため、ティーンズコーナーを設けて約10,000冊の資料を用意している。レファレンスについては、独立したデスクを1F・2Fに設けて市民からの調査研究の相談を受ける。
複合施設については、(1) フリースペースに軽食喫茶コーナー (2) 1Fに工作室、会議室1・2・3、100名ほど入る視聴覚ホール、展示スペース、2Fには10台パソコンを設置してあるIT講習室、48席ある大会議室がある。（展示スペース以外は有料）開館時間は、火曜日から金曜日が9:30～20:00、土曜日・日曜日・祝日は9:30～17:00となっている。
②29年度の蔵書状況は、図書資料366,561冊・図書以外21,949点。蔵書の特徴として児童書、絵本、紙芝居が充実。
③小中学校は、小学校9校・中学校4校
④カウンター職員20名は、指定管理。レファレンスは市職員。正規職員10名、臨時職

員4名

⑤利用方法は、貸出は1人10点まで、期間は15日以内。返却は、図書館と福祉会館6館・子育て総合支援センター・障害者福祉センター・大型商業施設でも可能。

⑥利用状況は、登録者35,868人・貸出利用者数244,223人・貸出点数1,093,677点、入館者543,767人。

⑦課題解決支援の取組

- ・医療等の関係する図書を病名ごとにするなど。
- ・ビジネス支援として、新聞・官報・日経テレコムなどのデータベース化

⑧デジタルアーカイブについて

- ・古文書などの郷土資料を委託してデジタル化している。

⑨市民との協働

- ・よみきかせブックスターなどの対面朗読などを、ボランティアの方がお手伝い。
- ・図書館まつりやその他の事業において、近隣の大学と共催で行うことが多い。

⑩子ども読書活動の推進について

- ・子ども選書体験会など
- ・子ども図書館協議会にて中学生によるビブリオバトル開催
- ・ティーンズ向けブックリストを壁新聞により市内中学校・高校に配布
- ・読書感想画展覧会開催
- ・保健センター、保育園などにボランティアを派遣しおはなし会を開催。

⑪その他

- ・返却本の汚れの対応は、借りた方に連絡し弁償してもらう
- ・夜間の利用者数は多く、学習席はいっぱいである。
- ・返却本のポストがない施設は、各施設の職員が対応している。
- ・駐車場は101台と職員駐車場

(2) 岡崎市立中央図書館

①中央図書館は、岡崎市図書館交流プラザ「愛称：りぶら」の複合施設内にあり、各種施設の利用をかねて図書館へ来館する利用者が多い。

②岡崎市立図書館（中央図書館・額田図書館）の正規職員は14人・再任用7人・嘱託職員20人で、22人が司書。中央図書館の開館時間は平日が9:00～21:00となっている。額田図書館は9:00～19:00。

地域図書室が市民センターなどに設置。

③29年度実績で、岡崎市立図書館の蔵書数は964,135冊、中央図書館は770,086冊、額田図書館20,427冊、残り市民センター。

貸出冊数：岡崎市全体で2,396,375冊、うち中央図書館1,820,846冊

貸出人数字： " 545,369人、 " 395,173人

中央図書館入館者数 1,269,793人

⑤子ども読書活動の取組

- ・生後4ヶ月以上1歳6ヶ月未満の乳幼児及び保護者に対し、健診時にブックスタートを実施し、健康手帳に確認のチェックをする。
- ・本を積んでの自動車文庫はないが、市内小中学校を対象に学校支援事業として、

コンテナによる本のセット貸出をクラスの数に合わせて提供している。

- ・岡崎市では学校司書はいないので、先生が対応している。

⑥課題解決支援の取組

- ・レファレンスカウンターでは、課題解決や調査研究を支援するために、図書館資料やインターネット等を利用した情報検索、電子情報等を提供している。
- ・調査研究の場として、研究個室やグループ室を用意している。
- ・ビジネス支援事業等を実施

⑦住民との協働

- ・ボランティア団体との連携により、おはなし会・ブックスタート事業などの活動を行っている。
- ・イベントの運営協力